

**城** 城山横穴群の墳墓から人骨2体が出土  
城山横穴群で地域の起源に迫る発見

発掘調査最終年の国指定史跡「城山横穴群」の墳墓の1つから約1300年前の人骨2体が出土し、10月29日に取り上げが行われました。九州大学の准教授ら専門職員3人が来町し、出土状況を記録しながら慎重に作業。地域の葬送文化など当時の慣習を探る貴重な資料として、同大学に持ち帰り解析が行われます。



↑人骨出土は他市町の文化財担当職員も視察に訪れる、近隣でも珍しい発見。

↓今大会では、最長50mあるコースの中で合計38本ものホールインワンを記録。



**頂** 第13回 福智町グラウンドゴルフ大会  
頂きを目指した一打入魂の勝負の行方

赤池・金田・方城地区の各地区予選を制した30チームによるグラウンドゴルフ大会決勝が、11月10日に金田多目的グラウンドで行われました。この大会には予選会を含め、延べ545人がエントリー。序盤からハイレベルな戦いが繰り広げられましたが、野添A(方城)が計248打の好成績で優勝し、その強さを示しました。

↓「ミニちくまる号」乗車体験など、順番待ちの絶えなかった「レールフェス」。



**鉄** へいちくフェスタ 2019  
鉄道開業30年の節目に過去最高の集客

平成筑豊鉄道主催の「へいちくフェスタ」が11月9日から2日間、金田駅裏で開催されました。乗車体験を楽しめる「レールフェス」や露店の並ぶ「駅ナカマルシェ」が人気を集め、過去最高の約9千人が来場。貴重な車両「キハ2004」の内部公開や限定グッズ販売も行われ鉄道の魅力を満喫できる2日間となりました。

**逸** 第24回 上野焼秋の窯開き  
逸品求め各窯元を探し歩いた秋の窯開き

上野焼協同組合加盟13窯元が新作を発表する「上野焼秋の窯開き」が10月25日から3日間行われ、多くの焼き物ファンが上野を来場しました。来場者は、各作家がこの日のために丹精込めて作った新作を1つひとつ手に取り、色合いや肌触りなどを確認。お気に入りの一品を探して、各窯元を訪ね歩いていました。



↑新作の発表だけでなく、上野焼の割引販売も秋の窯開きがもつ魅力の一つ。

↓地元の声援に後押しされ激しい打ち合いを展開し、得意の右ストレートを的確に打ち込み相手を圧倒。



**地** チャンピオンズロード Vol.4  
地元観衆の心震わせた熱戦

筑豊ボクシングジム主催のプロボクシング大会が11月24日に方城体育館で初開催されました。同僚が苦戦する中、久富修平選手(弁城)がメインイベントに登場。静かな立ち上がりから一転、最終4ラウンドに猛然とラッシュをしかけ大差の判定勝利で大声援に応えました。「内容は全然ダメ。次は必ず倒して勝ちます」と結果に慢心せず、次の戦いを見据えました。

**目** コスモスフェスタ 2019  
目も心も安らぐピンクのグラデーション

弁城営農組合主催の「コスモスフェスタ」が10月21日にふじ湯の里付近の農地で行われました。休耕地を利用した1ヘクタールに広がる赤・白・ピンクのコスモスが来場者を歓迎。枝豆つかみ取りやイモ堀り体験のほか、郷土料理や特産品が味わえる露店も好評で、町外からも多くのリピーターが訪れました。



↑間を歩けるように整備され、写真に収める姿も多く見られた一面のコスモス畑。

↓1点差の準決勝で力投する赤池ジュニアベアーズの背番号1、藤田大成投手。



**創** 第8回ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会  
創立45周年記念を飾るベアーズ準優勝

町内最大の少年野球大会「ウグイスカップ」が9月23日から4日間の日程で行われ、県内49チームが熱戦を展開しました。町から「赤池ジュニアベアーズ」「上野イーグルス」「金田ジュニアクラブ」「方城ヤンキース」が出場。赤池ジュニアベアーズが自身の創立45周年記念を冠した大会で躍動し、準優勝を飾りました。